

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2017.3.5 No.286 連絡先 042-555-1911



3月5日(日) MV-22オスプレイ6機が横田基地に飛来 長期の運用

【北関東防衛局からの情報提供内容】(3月2日)

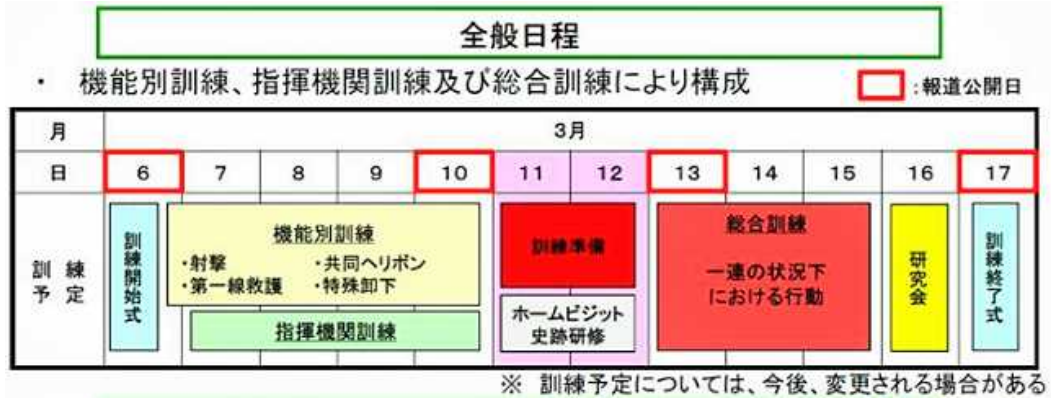
3月6日(月)から3月17日(金)までの間、相馬原演習場及び関山演習場で行われる日米共同訓練に参加予定の米海兵隊のMV-22オスプレイ6機が同訓練期間中における機体整備等のため、3月5日(日)から横田基地に飛来する予定です。なお、本計画は天候等により変更の可能性があります。



情報は以上ですが、大変重大な内容です。6機という大量のオスプレイの飛来は初めてです。毎日のように、危険な離着陸が繰り返され、6機が長期に横田に駐機。まるで常駐機のように。そして何より、昨年沖縄での墜落事故後、原因究明もされないままの飛来、許せません。

相馬原(群馬県)、関山(新潟県)の日米共同訓練 隊員約750人が参加

訓練には、新発田駐屯地の陸上自衛隊の隊員約300人。沖縄のキャンプ・ハンセンなどから米海兵隊約450人が参加する予定です。前回(2014年)の倍以上です。



6日から10日までは主に相馬原演習場で機能別訓練や指揮機関訓練が行われ、13日から15日には関山演習場も合わせて総合訓練が行われるようです。オスプレイが訓練に参加するのは、9日(木)、10日(金)、13日(月)、14日(火)、15日(水)の5日間の予定です。(表:防衛省資料)

東富士演習場では オスプレイ6機による離発着訓練が5日間も行われる

南関東防衛局は2月23日に「オスプレイ6機が、3月7日(火)及び8日(水)、東富士演習場において離発着訓練を実施する」、さらに3月2日に「オスプレイ6機が、3月16日(木)から3月18日(土)までの間、東富士演習場において離発着訓練を実施する」と関係自治体に通報しました。訓練時間は18日が8時から20時、他の日は10時から22時です。



オスプレイ6機が3月5日(日)横田基地に飛来！ 18日(土)まで長期間！

飛来に怒りのスタンディング。10時~11時30分、横田基地滑走路南ゲート付近で。

米軍横田基地配備のC-130輸送機の交替について（お知らせ）（No. 286 裏面）

【北関東防衛局からの情報提供内容】 2017年1月にお知らせした、米軍横田基地に配備されているC-130H輸送機（14機）のC-130J輸送機への交替時期について、米側から「2017年3月から2018年4月までに交替する予定に変更になり、2017年3月6日に最初の1機が横田基地に到着する」旨の情報提供がありました。



米軍横田基地ホームページには、ジョージア州のロッキード・マーチン航空会社から横田基地へ向け発進との記事があり、上記の写真がアップされていました。「YJ」も「374AW」も塗装済。

横田基地所属C-130Hの整備中における燃料漏れについて（お知らせ）

【北関東防衛局からの情報提供内容】（3月4日の情報提供） 昨日、3月3日（金）午前10時頃、横田基地のフライトライン上のコンクリートパッドにおいて、C-130Hの整備中に燃料漏れがあり、約100ガロンの燃料が流出した。このため、このコンクリートパッドの上に漏出した燃料を直ちに全て回収・清掃を実施した。なお、環境への影響がないことを確認済みである。

パラシュート降下訓練中 兵士1人が横田基地の外に落下していた！ 会社は嘘をついていた！

2013年8月22日（木）のことです。午前9時頃、3機編隊で出発したC-130H輸送機が、10時25分からパラシュート降下、1番機が7人、2番機が7人、3番機が6人、合計20人が空に舞いました。（右写真）

ところがそのうちの1人が操作を誤ったのか、IHI瑞穂工場の敷地内に降下したようです。右下の写真は滑走路の北東側、フェンスに近いところで撮影したものです。大きくフェンスを越え、工場敷地に落ちたように見えます。

何人かが横田基地やIHI瑞穂工場に問い合わせましたが、「工場には落ちていない」という返事でした。最近になって会社内では「工場に落ちたのは公然の秘密」、という話を聞きました。

嘘をついていたのですね。大問題です。



「第2次新横田基地公害訴訟」3月1日（水）に結審 東京地裁立川支部

2013年3月26日、東京地裁立川支部に「静かな空を求めて」提訴してから約4年。3月1日（水）、結審となりました。午後1時10分から東京地裁立川支部正面の歩道で事前集会。2時から結審の法廷。4時30分からは多摩弁護士会館で報告集会がありました。裁判所は原告の声をしっかり受け止めて欲しい。（写真：奥村博氏提供）

